

研究発表 43題 (口頭発表41・誌上発表2)

第1分科会 (3階:301会議室①)

第1群 地域精神保健福祉 (7題) 9:55~11:26

《座長》 岡山県精神保健福祉センター 所長 野口 正行		
【1】 「自死遺族のわかちあいの会」の現状と今後に向けた一考察 ～参加者のアンケート等とおしての検討～	岡山県備中保健所	小寺早智子
【2】 精神障害者「みんなの広場交流会」の成果と今後の方向性	吉備中央町福祉課	小虎 泰之
【3】 くらしき心ほっとサポーターの効果的な活動体制の検討 ～精神障がいに対する偏見除去及び心の健康づくりの推進に向けて～	倉敷市保健所健康づくり課 倉敷保健推進室	中島 蘭美
【4】 新見地域における行きしぶり・不登校児等の支援ネットワークづくり	岡山県備北保健所新見支所	河辺 暁美
【5】 精神障害者のセルフスティグマに関する文献研究 ～セルフスティグマに関するライフストーリーの内容分析から～	川崎医療福祉大学大学院博士課程	正井 佳純
【6】 不登校・ひきこもり検討会から見えてきた保健師の役割や学校との連携のあり方について	玉野市健康増進課	小松真衣子
【7】 岡山県精神保健福祉センターにおけるアウトリーチ支援の有効性の考察	岡山県精神保健福祉センター	佐藤 俊介

第2群 食品衛生・感染症 (3題) 11:31~12:10

《座長》 岡山県健康づくり財団 健康づくり推進部長 関 明穂		
【8】 岡山県における魚介類中のPCBの汚染実態調査について	岡山県環境保健センター 保健科学部衛生化学課	難波 順子
【9】 P7遺伝子の解析によるロタウイルスAの正確な流行状況の把握及びG 遺伝子型別手法についての一考察	岡山県環境保健センター 保健科学部ウイルス課	野宮加代子
【10】 野生動物から検出されるEscherichia albertii	岡山県環境保健センター 保健科学部細菌課	仲 敦史

第3群 地域保健福祉人材育成 (4題) 13:00~13:52

《座長》 川崎医療福祉大学 医療福祉学部保健看護学科 教授 波川 京子		
【11】 要介護高齢者の食を支える人材養成セミナーの取組み ～ミールラウンドを模した多職種連携ワークショップを通じて～	岡山大学病院 クラウンブリッジ補綴科	水口 真実
【12】 新人育成制度の導入から7年 ～見えてきた課題と今後の取り組みに向けて～	老人保健施設エスバランスわけ	佐々木菜名
【13】 若手保健師による保健師記録改善への取り組みについて	総社市役所	国光 純子
【14】 新卒訪問看護師の成長過程	公益社団法人岡山県看護協会	江田 純子

第2分科会 (3階:301会議室②)

第1群 老人保健福祉 (4題) 9:55~10:47

《座長》 岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部 徹		
【1】 中程度認知症高齢者の在宅家族介護者における 当面・将来・状態悪化時の介護継続意向の実態の把握	岡山県立大学大学院保健福祉学研究所 博士前期課程	増本佐和子
【2】 円滑な連携を目指して備前県民局管内から岡山県下全域に 展開の取り組み～広域連携のための入退院支援ブック作成～	NPO法人岡山県介護支援専門員協会	栗井 太子
【3】 介護福祉士が実践する医療的ケアの実態と課題	岡山県介護福祉士会調査研究部会	木林 裕子
【4】 岡山市在住の高齢聴覚障害者のニーズ調査から見えてくるもの	NPO法人岡山聴覚障害者支援センター	土屋 教子

第2群 地域保健福祉活動 (3題) 10:52~11:31

《座長》 岡山県立大学大学院保健福祉学研究所 特任教授 二宮 一枝		
【5】 在宅看取りにおける訪問看護師とかかりつけ医との連携の現状と課題	一般社団法人 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会	玉谷 弘美
【6】 web会議を利用した中山間地における他職種連携の推進	新見市在宅医療・介護連携支援センター まんさく	松本 信一
【7】 平成30年7月豪雨災害を経験し見直した「井笠地域の給食施設災害時 等栄養・食生活相互支援ネットワーク」	岡山県備中保健所井笠支所	塩飽 朱実

第3群 健康づくり (3題) 11:36~12:15

《座長》 ノートルダム清心女子大学 人間生活学部食品栄養学科 准教授 逸見 真理子		
【8】 くらしき健康福祉プラザ 健康づくり事業 健康づくり実践セミナー における行動変容ステージとPOMSの関係について	社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団 健康づくり事業	濱田 真希
【9】 岡山県南部健康づくりセンターにおける 「ダイエットカウンセリング」の試み	岡山県南部健康づくりセンター	国橋由美子
【10】 知的障害児・発達障害児の肥満予防対策としての運動プログラム開発 について	岡山県南部健康づくりセンター	森下 明恵

第4群 母子保健・学校保健 (4題) 13:00~13:52

《座長》 岡山県備北保健所 所長 川井 睦子		
【11】 学校保健と地域の連携～地域保健事業への参入から見えてきたもの～	岡山大学教育学部養護教諭養成課程	木村 笙子
【12】 おやこクラブと愛育委員会・栄養改善協議会の交流会支援を考える ～組織育成についての検討報告～	岡山市保健所健康づくり課	村上 純子
【13】 赤磐市における乳幼児とその保護者のメディア利用状況について	赤磐市役所健康増進課	西谷 紀子
【14】 障害児への支援で出会う「気になる親」に関する先行研究の整理	川崎医療福祉大学大学院博士後期課程	杉本 明生

第3分科会（4階：401会議室）

第1群 児童福祉（4題） 9:55~10:47

《座長》 川崎医療福祉大学 医療福祉学部医療福祉学科 講師 直島 克樹		
【1】 乳幼児を育てる母への愛着形成を深める3園の取り組み ～プラン書改善及び母親向け行事企画を通じて得られた成果～	小ざくら小規模保育園	田口 恭子
【2】 「NIE児童家庭福祉演習の学習効果の一考察 ～保育学科学生のアンケートを中心に～」	中国短期大学 保育学科専攻科介護福祉専攻	松井 圭三
【3】 県民局協働事業を活用した放課後児童クラブにおける発達障害児支援 の成果と課題～支援員と作業療法士の連携事業を通して～	岡山県学童保育連絡協議会	糸山 智栄
【4】 児童家庭支援センタークムシの取り組みを通して見える 地域における今後の相談支援のあり方	社会福祉法人クムシ 児童家庭支援センタークムシ	窪田 優

第2群 障害児(者)（5題） 10:52~11:57

《座長》 岡山県中央児童相談所 所長 池内 正江		
【5】 特定非営利活動法人NKMの現状と展望 ～一貫した支援を実現する発達支援拠点を目指して～	特定非営利活動法人NKM	村上 弥久
【6】 知的障害者の高等教育段階における学びに関する研究	川崎医療福祉大学大学院 医療福祉学専攻修士課程	大月 政和
【7】 中年期に脳卒中を発症した人の生の再編成過程におけるスティグマの 多重性	岡山リハビリテーション病院 リハビリテーション部	大島 暲生
【8】 おかやま発達障害者支援センターの新規相談における対応から 地域の支援機関との連携を考える	おかやま発達障害者支援センター	秋山 裕則
【9】 支援の質向上に向けたアセスメントの検証について	多機能型事業所コトノハ	妹山 裕一

第3群 地域づくり（4題） 13:00~13:52

《座長》 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 部長 岡 智明		
【10】 生活困窮者支援を通じた地域づくり ～一人の不幸も見逃さない地域の絆づくり～	社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会	藤岡 宏暁
【11】 発達障がい児を育てる母たちの地域における居場所づくり支援 ～サポーター養成講座修了生による活動～	社会福祉法人クムシ 児童発達支援センタークムシ	北村 康代
【12】 地域と連携した法人後見事業 ～地域住民と社協の協働による権利擁護支援体制づくり～	社会福祉法人 真庭市社会福祉協議会	土井 珠枝
【13】 成年後見制度普及啓発・法人後見受任事業	社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会	石東 文典

誌上发表（2題）

【1】 瀬戸内市保健活動研究グループの取り組み ～保健師等の人材育成～	瀬戸内市保健活動研究グループ	入江寿美江
【2】 元気高齢者の食支援体制のあり方に関する検討	ノートルダム清心女子大学	逸見真理子